

4. 肝がん

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
※別紙5に入力した内容が反映されています。
※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
○:あり ×:なし

○

	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況 (○:実施可 / ×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日～12月31日							各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	穿刺療法		TACE/ TAE	放射線療法				掲載されている内容			
						RFA	PEIT		体外照射	定位放射線療法		治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1	消化器内科	6	3	状況 実績	× なし	○ あり	× なし	×	○ なし	×	×	RFANIによる治療も行えます。	ア http://	掲載なし	掲載なし	掲載なし
2	外科	4	2	状況 実績	○ あり	○ あり	× なし	×	×	×	×	系統的手術を心がけています。	ア http://	掲載なし	掲載なし	掲載なし
3				状況 実績									ア http://			
4				状況 実績									ア http://			
5				状況 実績									ア http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例:肝がん
	肝がん